

Press Release

報道発表

2019年9月20日

けいはんなリサーチコンプレックス

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)

けいはんな RC がスタートアップ企業支援プログラムの初回成果発表会を開催 ～国内外のスタートアップが大手企業等との製品・サービス実証の取り組みを発表～

関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)で世界に冠たるイノベーション創出を目指す「けいはんなリサーチコンプレックス事業」(中核機関:公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、以下「けいはんな RC 事業」)において、事業化支援・イノベーションハブ構築を担う株式会社国際電気通信基礎技術研究所(京都府相楽郡精華町、代表取締役社長:浅見 徹、以下「ATR」)は、7月に開始した国内外のスタートアップ企業を対象とする支援プログラム「けいはんなグローバルアクセラレーションプログラムプラス(Keihanna Global Acceleration Program Plus、以下「KGAP+」)」初回参加企業10社の成果発表を、京都スマートシティエキスポ 2019(10月3日・4日、けいはんなオープンイノベーションセンター)で行います。

KGAP+は、けいはんな RC 事業で ATR が連携関係を構築したイスラエル、米国ニューヨーク市とシリコンバレー、スペイン・バルセロナ市、カナダといった世界のイノベーション拠点と日本国内から選ばれたスタートアップ企業が、けいはんな学研都市の強みである実証実験都市機能を活用して、製品・サービスやコンセプトの実証を日本の大手企業等と協業して実施することをゴールとするプログラムです。約3ヶ月のプログラム後に選抜された企業が参加するバルセロナ市とニューヨーク市での特別プログラムも用意し、スタートアップ企業のグローバル展開を実践的に支援します。

初回参加企業10社は、7月22日から取り組んできた成果について、京都スマートシティエキスポ 2019でのグローバルピッチイベント「Demo Day」(10月3日 13時50分～16時40分)でプレゼンテーションを行うとともに、けいはんな RC 事業の展示場所(小間番号 1-303)にて展示を行い、取り組みの発展につなげます。また、イベントと展示には、第2回(9月30日～12月17日)参加企業10社も参加し、ビジネスパートナー探索を行います。

けいはんな RC 事業では、本プログラムを通じて、国内外のスタートアップ企業が世界のイノベーション拠点での事業展開を目指すハブとしてのけいはんな学研都市を形成していきます。



写真左: 初回キックオフ(7月22日)

写真上: 初回ピッチイベント(7月26日)

■ けいはんなリサーチコンプレックスについて

文部科学省・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が支援する「世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム」の実施拠点として、けいはんな学研都市の46機関が参画し、国内外のイノベーション都市・拠点との連携を重視しながら、*i-Brain*(脳・人間科学技術)と *ICT*(情報科学技術)をコアとする技術開発、プロデュースマインドを持った人材の育成、大学・研究機関・大手・中堅・中小企業・ベンチャー・地域住民の共創によりイノベーションの連鎖を自律的に引き起こす「イノベーションエコシステム」の構築に取り組み、「人が渦巻くけいはんな」、「高収益事業が生まれるけいはんな」、「世界へ飛翔するけいはんな」の実現を目指す。

URL: <http://keihanna-rc.jp/>

■ KGAP+ (Keihanna Global Acceleration Program Plus) 参加企業

第1回: ArchiTek 株式会社(大阪市)、株式会社アステム(神奈川県川崎市)、

ES ジャパン株式会社(東京都豊島区)、株式会社 CAN EAT(東京都豊島区)、

株式会社ハカルス(京都市)、Agartee Technology inc(カナダ)、Proxilogica Corp.(カナダ)、

2gether(イスラエル)、Steering Machines S.L.(スペイン)、ActiveScaler Inc.(米国)

第2回: 知能技術株式会社(大阪市)、フロンティアマーケット株式会社(東京都台東区)、

Agartee Technology inc(カナダ)、Proxilogica Corp.(カナダ)、NeuroAudit(イスラエル)、

RobotAI(イスラエル)、SCADAfence Ltd.(イスラエル)、The Predictive Company(スペイン)、

Hayden AI Technologies, Inc.(米国)、Triyo Software Inc.(米国)

■ 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構(KRI)について

所在地: 京都府相楽郡精華町光台一丁目7(けいはんな学研都市)けいはんなプラザラボ棟3F

代表者: 柏原 康夫理事長(関西経済連合会副会長)

事業内容: けいはんな学研都市における新産業創出など産業振興及び学術研究の発展に資する事業。けいはんな学研都市における立地促進及び都市居住者・研究者・立地施設等の交流促進。けいはんな RC では、中核機関として全体推進の役割を担う。

URL: <https://www.kri.or.jp/>

■ 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)について

所在地: 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2(けいはんな学研都市)

代表者: 代表取締役社長 浅見 徹

事業内容: 脳情報科学、ライフ・サポートロボット、無線通信などの情報通信分野と生命科学に関する研究開発及び事業化など。けいはんな RC では、事業化支援及びイノベーションハブ担当として、グローバルなマッチング、スタートアップ支援などを担う。

URL: <https://www.atr.jp/>

本件に関するお問合せ

○ けいはんなリサーチコンプレックス

広報担当 中嶋、辰巳(ATR)、山戸(KRI)

Email: rc-presspr@keihanna-rc.jp TEL: 0774-95-1176(ATR)、0774-95-5047(KRI)